



プレスリリース
報道関係者各位

2018年10月16日
CYBERDYNE 株式会社

APAC（アジア太平洋）地域へサイバニクス治療を展開
～ マレーシアの社会保障機構の医療機関が HAL®の導入を決定 ～

CYBERDYNE 株式会社(代表取締役社長 山海嘉之、以下、当社)は、この度、マレーシアの社会保障機構 (Social Security Organisation:SOCSO、マレー語で PERKESO) の傘下の SOCSO リハビリテーションセンター (Pusat Rehabilitasi PERKESO Tun Abdul Razak、以下、本センター)において、当社の革新的ロボット治療機器である HAL 医療用下肢タイプ(以下、医療用 HAL)およびその他の HAL (単関節タイプや腰タイプ)の導入が決定されましたことを、お知らせします。

本センターは、労働災害により障がいを患ってしまった方に対し、最先端の技術や設備を用いて、社会復帰や自立度の向上を支援している施設です。今回の HAL の導入により、脊髄損傷、脳卒中、外傷性脳損傷、多発性硬化症など、脳・神経・筋系の疾患患者に対して、医療用 HAL を用いたサイバニクス治療(※)の運用が、早ければ 2018 年 11 月にも開始されます。

本センターでの導入を契機に、今後は、マレーシアおよびその他の APAC（アジア太平洋）地域の医療機関へのサイバニクス治療の普及を進めてまいります。

(参考リンク)

SOCSO リハビリテーションセンター (Pusat Rehabilitasi PERKESO Tun Abdul Razak) の紹介動画

https://www.youtube.com/watch?v=22OXEOki_5A&t=5s

PERKESO (Social Security Organisation:SOCSO)

<https://www.perkeso.gov.my/index.php/en/31-social-security-protection/faedah-di-bawah-skim/67-permanet-disablement-benefit>



(※) サイバニクス治療:サイバニクス技術を駆使して研究開発された 医療用 HAL 等により実現される「機能再生医療」であり、脳・神経・筋系の機能改善・機能再生を促進する革新的治療技術です。HAL は人の脳神経系からの運動意思情報で動作し、筋紡錘などの感覚神経を賦活化させることで脳神経系と筋骨格系の間での神経 情報伝達ループを構成し、インタラクティブなバイオフィードバックを成立させます。これにより、機能障害を有し運動に必要な筋力の発揮が難しい患者であっても、脳・神経・筋系に過剰な負担をかけることなく脳からの運動意思と同期した実際の運動を何度も繰り返し実現させることができるため、機能改善・機能再生の促進が可能となります。患者の神経情報や運動情報等に関する HAL の各種パラメータの調整機能によって、医師は患者の脳神経系と筋骨格系の神経情報伝達ループを適切に回すことができるよう治療的に介入することができるようになります。

HAL による治療は、日本において薬事承認され診療報酬上の新しい治療技術として保険収載されており、併用される各種リハビリテーションとは区別される「治療処置」となります。サイバニクス治療は、医療用 HAL に限らずサイバニクス技術を駆使した様々な形態のメディカルサイバニクスシステム(サイバニクスインタフェース/サイバニクスデバイス等)によっても実施可能です。

お問い合わせ先

CYBERDYNE 株式会社 広報・IR 担当 TEL : 029-869-9981